

予 算 決 算 委 員 会 教 育 福 祉 分 科 会 会 議 録	
開 会 日	令和元年 12 月 9 日 (月) 午前 11 時 25 分
閉 会 日	令和元年 12 月 9 日 (月) 午後 0 時 14 分
場 所	長久手市役所本庁舎 2 階 委員会室
出席委員	会 長 大島令子 副会長 なかじま和代 会 員 青山直道 伊藤真規子 岡崎つよし 木村さゆり 野村ひろし わたなべさつ子
欠席委員	な し
会議事件のため出席した者の職氏名	総務部長 中西直起 財政課長 嗟峨 剛 課長補佐 井上隆雄 財政係長 寺島卓哉 福祉部長 川本晋司 次長 (福祉、長寿担当) 兼長寿課長 中野智夫 次長 (保険医療、健康推進担当) 兼保険医療課長 斉場三枝 福祉課長 若杉雅弥 課長補佐 (障がい福祉、福祉協働担当) 兼福祉協働係長 山田美代子 長寿課課長補佐 (いきいき長寿、地域支援担当) 粕谷庸介 長寿課課長補佐 (介護保険担当) 兼介護保険係長 遠藤健一 長寿課地域支援係長 稲垣道生 保健医療課国保年金係長 下菌のぞみ 健康推進課長 浅井俊光 子ども部次長兼子ども未来課長 門前 健 課長補佐兼児童係長 西本 拓 子ども家庭課長 出口史朗 課長補佐 岡藤彰彦 教育部次長兼教育総務課長 山端剛史 主幹 水野正樹 給食センター所長 河瀬浩司
	計 21 人

職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 水野敬久 議事係長 吉田菜穂子
会議録	別紙のとおり

別紙

会長 開会宣言

## 議案審査

### 議案第 58 号 令和元年度長久手市一般会計補正予算（第 5 号）

木村会員 歳出 3 款 2 項 児童福祉事業

放課後等デイサービス費 2,843 万 3,000 円であるが、事業が増え続けている要因は何か。

課長補佐（療育支援担当）

平成 24 年度にサービスが開始し、それまでは身体障害者手帳等の保持等をサービス利用の要件としていたが、現在は医師の診断書、あるいは意見書によるサービス利用が可能となっている。制度自体が利用の裾野を広げるような制度設計になっているため、これにともなってサービス利用が増えていると考えている。

木村会員 死亡事故が 7 月に大阪で起こっている。決定は県がするが、支援の質について市はどのように関わっているのか。

課長補佐（療育支援担当）

長久手市では、長久手市自立支援協議会の中に事業所主体の作業部会「支える会」を設けており、各事業所が構成員となっている。この中で国制度に関わる情報提供や各事業所の取り組みを紹介してもらうなどお互いが質の向上を図りける場を提供している。

木村会員 病院によっては簡単に診断書等を出すところもあると聞くが、身体障害者手帳等を持っていない方でも診断書等があれば利用できることに對し、支給決定に際しての適正化を踏るため、市として監査などを行っているか。

課長補佐（療育支援担当）

現制度においては、医師の診断書や意見書が要件になっており、医師が意見したことに対し市町村が意見することは制度上想定されていない。そのかわり、市が指定する相談支援事業所の相談支援専門員が、診断書などを元に月間のスケジュール、通所の回数など利用日数に関する調整を行っており、これらの決定は、市の判断で行っている。

- 岡崎会員 歳出 3款3項 ひとり親等福祉費  
ひとり親家庭等自立支援給付事業 180万円について、当初予算に402万4,000円計上されているが、補正予算が必要となった理由は何か。
- 子ども家庭課長 年度途中で新たに1世帯が施設に入ることになったため予算の補正が必要となった。年度途中であるため補正予算額は180万円となった。
- わたなべ会員 歳出 9款5項 給食センター管理事業  
光熱水費626万9,000円の補正予算は、児童生徒数の増加によると聞いているが詳細はどのようなか。
- 給食センター所長 児童生徒数の増加に伴い、平成30年度の食数140万9,053食から令和元年度の見込み食数157万7,482食となり16万8,429食増加したためである。
- 木村会員 歳出 4款1項 成人保健事業  
胃検診委託263万3,000円は何人増加の見込みか。
- 健康推進課長 当初の見込みは4,000人で予算計上していたが、今年度7月の実績値から算定し4,720人の見込みとなり、720人分増加した。
- なかじま会員 歳出 3款1項 介護施設等整備事業  
介護施設等整備事業費補助金4,199万円はどのような内容か。
- 課長補佐（介護保険担当）  
看護小規模多機能型居宅介護事業所を1か所整備するための費用である。
- なかじま会員 場所やベッド数はどのようなか。
- 課長補佐（介護保険担当）兼介護保険係長  
公園西駅区画整理地内で、9床を予定している。
- なかじま会員 契約の方法及び施設の利用方法はどのようなか。
- 長寿課長 利用者が事業所と契約する。在宅サービスで、自宅にお住まいの方が毎月のケアプランに基づき通いのデイサービスと訪問介護及び看護、状態が悪い時に使うショートステイのサービスを組み合わせて利用できるサービスとなっている。
- 大島会員 歳出 9款1項 適応指導教室事業  
消耗品費16万5,000円は何を購入する予算か。
- 教育総務課長 小学校の教科指導書である。

財政課長補佐 各小学校費でも消耗品費として補正予算計上しているが、令和2年度に改定される教科書の指導用図書を適応指導教室でも使用する。

野村会員 歳出 9款2項 各小学校運営事業  
9款3項 南中学校運営事業  
各小学校及び南中学校の増級用備品購入事業として補正予算が計上されているが、来年度、小中学校の増級予定はどのようなか。

教育総務課主幹 来年度は、長久手小学校は特別支援1クラス増、西小学校1クラス増、北小学校1クラス増、市が洞小学校1クラス減の予定である。東小学校、南小学校、3校の中学校は増減無しとの予定である。

わたなべ会員 歳出 3款1項 障がい者福祉事業  
軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成金49万4,000円とあるが、軽度・中等度の難聴児は何人いるか。

福祉課長 軽度・中等度難聴児は身体障害者手帳の対象とならない程度の聴力の弱いお子さんを対象としており、人数は把握していない。

わたなべ会員 中学生までが対象か。

福祉課長 18歳以下の聴力の弱い方を対象としている。  
質疑及び意見を終了

## 議案第50号 令和元年度長久手市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

保険医療課長 議案第50号について説明

大島会員 5款1項 保健衛生普及事業

5款2項 特定健康審査事業

特定健康診査事業の栄養士嘱託員が5月末で退職したため190万6,000円を減額し、保健師事務賃金で管理栄養士を雇用しているとの説明であったが、保健師が栄養士嘱託員の業務を行っているのか。事業の内容は本来の目的を果たされているのか。

国保年金係長 保健師事務賃金の増額で新たに管理栄養士を雇用している。保健師と管理栄養士の臨時的任用職員が栄養士嘱託員の業務を行っている。

わたなべ会員 納付金の減額が大きかった要因は何か。

国保年金係長 当初予算は昨年11月に通知された仮算定額を基に計上している。今回、4月に決定通知を受けた納付金の額に補正している。減額の大きな要因は仮算定の段階では国や県からの公費の金額が定まっていなかったことである。  
質疑及び意見を終了

**議案第51号 令和元年度長久手市介護保険特別会計補正予算（第3号）**

長寿課長 議案第51号について説明

なかじま会員 歳出 2款1項 居宅介護サービス事業

居宅介護サービス計画給付費400万円はどのような内容か。

長寿課長 要介護の方の居宅介護サービス計画を作成する費用で1回あたり1万2,000円から1万3,000円である。

大島会員 歳入 8款1項 繰越金

今回の補正予算で不足する歳入については、前年度繰越金1,841万7,000円を財源とするとの説明だったが、前年度の残った分は基金に積み立てたのではなかったか。

長寿課長 前年度の実質収支額は基金に積まず、前年度繰越金としてプールしておき、9月、12月の補正予算として使う。さらに3月に補正予算として使ったうえで残れば積立金として基金に積む。

大島会員 今年10月に平成30年度決算の認定で基金の額の報告を受けているが、プールしていた前年度繰越金は決算として計上していないのであればどこに計上しているのか。

財政課長補佐 当初予算では、国や県から想定の割合で歳入を計上する。補正予算の段階では、国や県からの負担金は急には入ってこないため、前年度繰越金を歳入に充てている。来年度、歳出が確定したら、必要な歳入は、国や県からの負担金、市からの繰出金を計算し精算する。保険料の歳入で余った分は、基金に積み立て、不足したら基金から取り崩している。

大島会員 決算は半年遅れて認定するが、基金は1年半遅れで額が確定するということか。

財政課長 そのとおりである。前年度決算は6月に確定し、10月の定例会の認定に付している。実質収支額の報告をしているが、直ちに基金に積み立てるのではなく、補正予算の財源として12月、3月に活用している。最終的に余ったお金は3月に基金に積み立てることにしている。同じように一般会計の場合、5億円く

らいの実質収支額があってもすぐに基金に積み立てるのではなく、補正予算の財源として活用している。予算には表れていないが、市の財源として使うことができるので、現金として通帳の中にはあるという扱いとなる。

わたなべ会員

歳出 3款1項 介護予防・生活支援事業

介護予防通所介護費 1,304万8,000円は何人分くらいか。

係長

何人分かの個人の積算は難しいが、単価だと通所介護は1月単位で要支援1の方で約1,600単位、1万6,000円くらい、要支援2の方で約3,200単位で3万2,000円くらいで、それぞれの割合は異なるが合計した額が補正予算となる。

大島会員

歳出 2款1項 居宅介護サービス事業

2款4項 高額介護サービス事業

3款1項 介護予防・生活支援事業

市内の要介護者は市内市外の事業所も使っていると思うが割合は把握しているのか。どのように見込み額を算出しているのか。

長寿課長

広域で利用できる指定の事業所であれば市内市外かかわらず利用できる。毎月1度、国保連合会を通じ給付費を払っているが、支払いの累積と当初予算と比較し、今後の伸びと年度末までの見込み額を計算し、不足と予想される分と安全率をかけて補正金額を計上している。

大島会員

要介護者の市内事業所の利用割合は把握しているのか。

長寿課長

国保連合会から給付管理実績が報告されるのでそれを元に市内外の施設利用を把握することはできるが時間と手間がかかる。質疑及び意見を終了

会長

分科会長報告の作成は会長と副会長への一任を確認。

閉会宣言

午後0時14分終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

令和元年12月9日

予算決算委員会

教育福祉分科会長

大島令子